

猪野瀬地区市民意見交換会 議事要旨

○と き：令和4年12月13日（火）午後7時～9時

○ところ：猪野瀬まちづくり会館

○テーマ：①市役所組織変更について

②地域防災について

③こども政策について

④まちづくり会館について

○出席者：54名

Q1	<ul style="list-style-type: none">・野向、平泉寺、遅羽、北谷など先に行われた意見交換会の内容はどうか。・意見交換会を年に2回してほしい。・長野市の公園の問題がニュースになっていたが、水上市長だったらどのように対応するか。
A1	<ul style="list-style-type: none">・地区によって差があり多岐にわたっていたが、防災、保育園、小学校、中学校の今後についての質問・提案が多かった。議事録については質問者の名前を伏せてホームページで公開しているのでご覧いただきたい。・意見交換会の回数については、区長と相談だが、対象を絞って何回でもさせていただく。・長野市の公園については、情報が公開されていない地域の事情等があると思うので答えにくいですが、今後も注目してしていきたい。
Q2	<ul style="list-style-type: none">・公立の幼稚園や保育園が人数が少ないため、廃園の方向にしている。私たちの中には幼児教育を望む方も保育を望む人もいる。公立の幼稚園がなくなった場合、民間に幼稚園を運営してもらうことは考えられるのか。・まちづくり会館の一番の役割は社会教育である。近くにあるから集まりやすい。未来創造課に任せると遠い存在になる。地域と社会教育を担う場所は近いほうがいいのか。
A2	<ul style="list-style-type: none">・公立幼稚園、保育園のあり方検討会の答申を受けた。現状のままでは十分な集団教育、集団保育ができず廃園止む無しという内容であった。認定こども園の制度は、幼児教育は十分カバーができる。民間が幼稚園を運営するのは経営的に不可能だと思う。廃園時期については保護者と話を決めていきたい。・まちづくり会館の管轄は総務課、社会教育は未来創造課の管轄になった。まちづくり会館において社会教育をしないというわけではない。会館が担うまちづくりや地域福祉、地域防災等と連携して、積極的にまちづくり会館を活用して社会教育に取り組んでいただきたい。

Q3	<ul style="list-style-type: none"> ・まちづくり会館の先進地である岡山へ視察に行った。まちづくり会館と学校が連携をとり、地域の子どもたちがまちづくりに参画していた。勝山のまちづくり会館もそのような形を目指して行ってほしい。 ・7月の広報に新中学校の魅力ある教育について掲載していて、すばらしかったが、勝山の独自性が感じられなかった。もっと踏み込んで市民権を得られるような教育を目指してほしい。勝山の教育を考えてくださり、現場の先生に継続的に指導できるようなスーパーバイザーを招いて、教育委員会と連携し具体的な理念を考え、方向性を示してほしい。
A3	<ul style="list-style-type: none"> ・旧猪野瀬村のエリアの中で、一つの自治組織を機能できるようにならないか、というのが今回のまちづくり会館の主な目的であり、にこにこ地域づくり交付金事業の活用をお任せしている目的でもある。地域と子どもたちの関わりは非常に重要だと思う。地域に住む子どもたちがまちづくり会館に集えるようにするのは普遍的に必要なと思うので、そういった形になるよう考えていきたい。 ・7月の広報以降、私どもも市民の皆様と議論を深めているところなので、さらに踏み込んだ内容を皆様にお知らせしたり、ディスカッションの機会を持つように、教育長と話をさせていただく。
Q4	<ul style="list-style-type: none"> ・11月に来年度入園の募集があり、成器南幼稚園へ申請しようとした時に廃園の報道を聞いた。廃園の時期が未定となると、この先の転園のことが不安である。こどもの政策については、こどもの安全や安心、楽しみ、喜びを優先して考えてほしい。保育料のことについて、民間の保育園の経営が苦しくなった時、各家庭の自己負担が増えるのか。家計が苦しい家庭への受け皿が公立だと思うので、そういった存在意義についても考慮してほしい。廃園の時期についてはもう少し他の要素も含めて慎重に時間をかけて考えてほしい。 ・市内の小学校では1～6年で20数名というところもある。小学校についても人数が増える見込みがなければ統合を考えているのか。 ・中学校について、勝山高校の敷地内に建設、ジオアリーナと連携。ハザードマップで危険な地域に指定。土砂が新しい学校及び地下道に流れ込むのではないかと心配している。子供たちの安心安全を守れるか。
A4	<ul style="list-style-type: none"> ・保育料については、私立も公立も市で一律である。私立だから高くなることはない。廃園の時期についてはすぐには考えておらず、保護者会で保護者の方の意見を聞きながら検討していきたい。 ・中学校については20年前から議論されて、現在の統合に至る。小学校については地域のつながりが非常に強く、地域の意向を重視したい。 ・ハザードマップの事は考えている。安全の確保ができていと考えてい

	る。
Q5	<p>・学年の途中から新中学校となる場合、制服は買い直さなければならないのか、スクールバスはどこで乗れるのかなど、早めに情報提供していただけたらありがたい。建設場所は勝高の敷地内に決まったのか。多くの署名も集まっていると聞いており、市長にも届いていると思う。</p> <p>・ペイペイは効果があったのか。物価高騰などで助かっているのも、また、やってほしい。</p>
A5	<p>・新中学校については、今いろいろな部会を設けて、細かいことを相談している。私見にはなるが、制服については令和9年の開校に合わせて新しくするのはなく、何年か前から3中学校が同じ制服にしていくことが良いと考えている。スクールバスについては、降りる場所をジオアリーナにして、地下道を使用して学校に入ることにより、交通面や雨天時や降雪の安全性を確保したいと考えている。</p> <p>・ペイペイはコロナ対策の政策の一つであるので、継続することは難しいが、市内消費を促進するやり方で、いろいろと考えていきたい。</p>
Q6	<p>・夏に開催された中学校の再編の説明会の時に、勝山高校の敷地以外の検討はないのかという質問に対して、教育長は「検討する」と返答をいただいた。その後、再編準備委員会を傍聴したが、他の案は一度もでてこなかった。市民の意見はちゃんと聞いてもらえるのか。</p>
A6	<p>・教育長の発言は確認する。勝山高校に隣接する案は以前から出ていたことで、福井県教育委員会との協議など、今までの経過があつての積み上げである。いろいろな案があつたが、すでに選択肢は絞られている。</p> <p>市民の方の意見は聞いてはいるが、全て白紙にするというのは今までの市民の意見や検討委員会の協議を蔑ろにすることになると思う。一つずつの積み上げは大切なことであり、優先したい。</p>
Q7	<p>・新中学校の部活動について、ジオアリーナや長山公園グラウンドがあるというが、余裕があるのはジオアリーナの半分くらいである。屋外は余裕がない。今より倍の人数になるのに、どこで部活をするのか。部活の選択肢が増えると部活動の数も増えることから、部活をする場所がないと検討委員会で話が出ている。部活動の地域移行については、永平寺町や大野市に対し勝山市は再編があるので遅れをとっている。再編に反対ではないが落ち着いて考えて欲しい。勝高の敷地内だけでは部活動を行うのは無理である。</p>
A7	<p>・教育長に伝えて対応させていただく。</p>
Q8	<p>・介護や福祉に対して勝山市は施設や人材が足りているのか心配である。現状について教えていただきたい。</p>

A8	<p>・高齢化率が約36%になっており高齢者施策は重要だと思っている。以前から施設入居等の待機は一定数ある。最近では介護の人材が不足しているため、定員に対応できない状況である。さくら荘ではインドの方を技能実習生として15人受け入れている。そのおかげで利用者を定員まで受け入れることができるようになった。外国人材の受入れについては必須になっている。市としては国籍を問わず支援していきたい。また、まちづくり会館も社協の方と協力して地域福祉の場として考えていく。</p>
Q9	<p>・幼稚園は民間では経営が成り立たないとのことであったが、民間でできないのなら公立で幼稚園という選択肢を残してほしい。</p>
A9	<p>・認定こども園と幼稚園は全く同じ教育をやっている。認定こども園制度が幼稚園教育をカバーしていると考えている。そういったことが浸透していないことも事実なので、今後説明していきたいと思う。</p>
Q10	<p>・高齢者施策の問題について心配していた。話が聞けてよかった。</p>
A10	<p>・さくら荘だけではなく、他の施設でも外国人の方が多く活躍されている。1人でも多くの方に勝山市で働いてもらえるように制度設計をしていきたい。</p>
Q11	<p>・猪野瀬地区は学校がないため小学生との交流が少ないが、成器南小学校の4年生が雪かきやごみ出しボランティアを行っていた。今年は小学生がサロンに参加したいとの声があり、今年の夏に参加してもらったところ、好評であった。しかしコロナ禍でなかなかサロンを実施できず、苦勞している。ますます高齢化が進むので、地域の方とどうしたらいいか相談しながらやっている。市の方も支援をお願いしたい。</p>
A11	<p>・まちづくり会館に移行する中で、地区社協の役割をまちづくり会館での役割の一つとして全体で進めていくという意図があった。地区社協の仕事やサロンなどについて、地域福祉を市がどのようにバックアップしていくかということも今後考えていきたい。</p>
Q12	<p>・今回の意見交換会についてすごく良いと思った。ぜひまたお願いしたい。</p> <p>・インドの方を農業体験で受け入れた。地域に根ざすという形で勉強になった。今度、ぼたもち作りをする交流会も企画した。また市の方からも協力をお願いしたい。</p> <p>・中学校の再編問題で賛成、反対の具体的な数字を聞きたい。</p>
A12	<p>・外国人への協力に感謝する。今後、内なる外国人とどのように共生していくかが重要である。ぜひバックアップできるようにしたい。</p> <p>・賛成、反対に関しては、何をもって賛成、反対と判断するかが難しく、数字にすることはできない。自身としては説明や協議を積み上げて、今の</p>

	案をどのようにしていいものにしていくかが大切だと思っている。市としても教育委員会と一緒にタイアップしていく。
Q13	・通学の見守り隊をしているが、除雪をしてもらった後、車道と横断歩道の上に大きな雪が残る。除雪の際に雪を交差点や横断歩道付近に持ってこないようにしてほしい。
A13	・歩行者の安全のため、排雪の作業をしてはいるが、なかなか追いつかない状況もあったと思う。今後、パトロールをしてしっかりと対応したい。
Q14	・組織改革の中で福祉児童課にあった家庭相談の場所が変わり不安である。登校時に必ず遅れてくる子がいる。登校できない子もかなりいるはず。家庭や学校などすべてのことを考えて対応しなくてはならないと聞いている。相談員を増やすことは可能か。
A14	・こども課に移管した際に各方面と協力していく。こども課の中で就学前、福祉に携わるセクションを設ける。しっかりと研修しながら人材を活用し、対応していきたい。相談員という肩書をつくるかは別として、相談できる体制を作りたい。

以上